

第 35 回 JLTA 研究例会について

日時: 2012 年 6 月 1 日(金) 18 時~20 時半

会場: 龍谷大学深草キャンパス 5 号館 4 0 3

http://www.ryukoku.ac.jp/about/campus_traffic/traffic/t_fukakusa.html

1. 「進展する e ラーニング環境と言語テスト」

龍谷大学理工学部講師 樋口 三郎

Web 上で動作する e ラーニングシステムを用いたテストにおいては、文字や選択肢ばかりでなく、動画、音声、数式、手書き答案画像など、様々な形態の問題/解答が使用可能です。

普通教室での授業時間内活動との連携も試みられています。システムに蓄積される解答データを解析するツールも一般化しつつあります。

龍谷大学の取組や失敗の事例をご報告します。

2. テストの問題を「校正」する - あなたの作った問題、大丈夫ですか? -

株式会社 e ラーニングサービス 代表取締役 秋山 實

テストは、学習者（学生）の能力を測定する物差し（ツール）です。物差しは「校正」されていなければ使えません。あなたの作ったテストの問題は「校正」されていますか？このワークショップでは、テストの問題を「校正」するための考え方と Moodle で使用するテストの問題を手軽に「校正」する方法を 2、3 紹介します。